

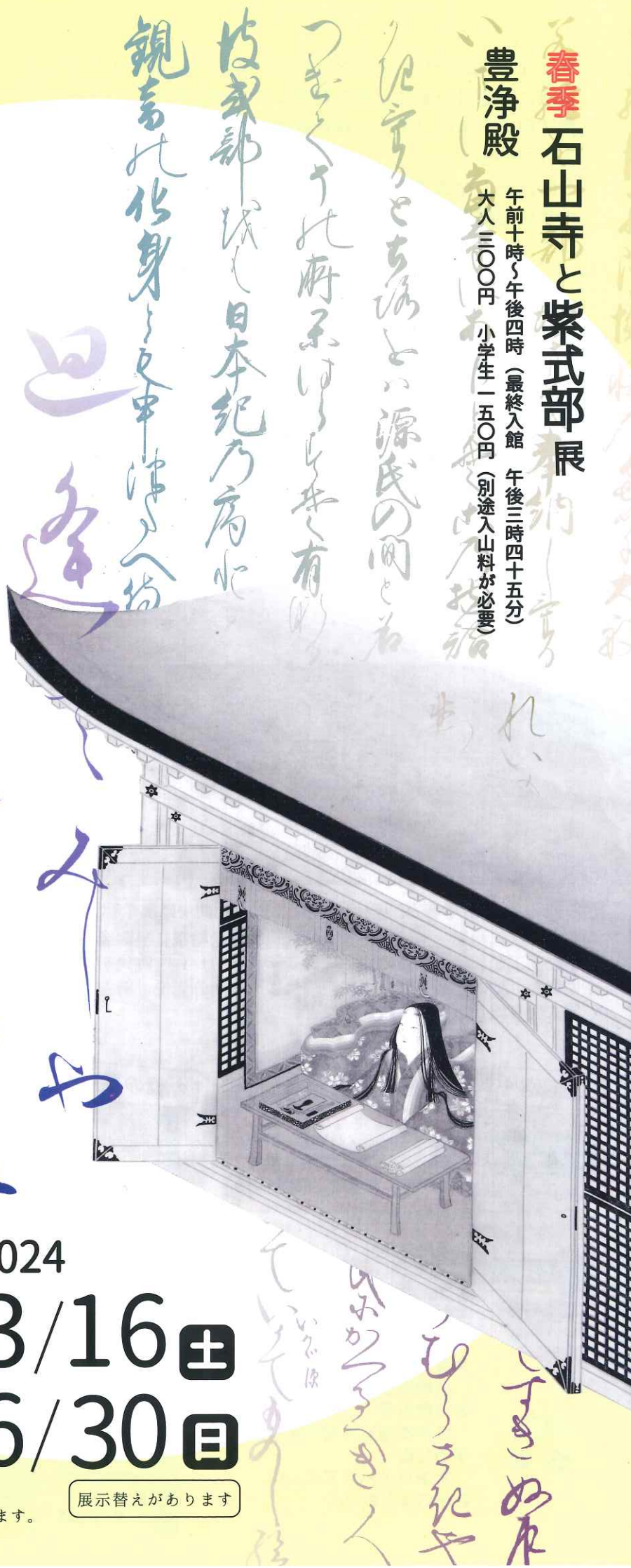
春季 石山寺と紫式部展

豊浄殿

午前10時～午後4時（最終入館 午後3時四十五分）
大人300円 小学生150円（別途入山料が必要）

紫式部を

めぐる人々



2024

3/16 土

6/30 日

展示替えがあります

絵 土佐光起「紫式部観月図」

文字 右上「石山寺縁起絵巻」巻四（重要文化財）

左上 本阿弥光悦「新古今集紫式部和歌」

右下「紫式部日記」 いずれも石山寺所蔵

大本山 石山寺

滋賀県大津市石山寺1-1-1

TEL 077(537)0013

公式ホームページ

<https://www.ishiyamadera.or.jp/>

15名以上の団体は同時にお入りいただけない場合がございます。

別れてのご入場にご協力ください。



寛弘元年（1004）、紫式部は新しい物語を執筆するため石山寺へ参籠し、湖面に映る月を見て『源氏物語』の着想を得たということです。紫式部の伝承は「石山寺縁起絵巻」をはじめ、石山寺に残る文書類に記録されています。今回はそんな紫式部をめぐる人々・平安貴族たちを中心に、彼らにとっての生活や信仰、日記や和歌を中心とした展示を行います。

あわせて、所蔵する源氏絵も展示いたしますので、煌びやかな物語の世界をお楽しみください。

上村松園
「紫式部図」
(近代)



伝紫式部料 古硯

紫式部が使用したと伝わる硯です。夏、秋と通期で展示します。



土佐光起「紫式部観月図」(江戸時代)



その他の主な展示作品 (◎は重要文化財、期間中に展示替えがあります)

重要文化財「石山寺縁起絵巻」巻四 (室町時代)

- ◎石山寺縁起絵巻 巻三 (鎌倉時代) ◎如意輪観音半跏像 (旧御前立、平安時代)
- ◎不動明王頭部図 (平安時代、仁安二年 (1167)) 時代不同歌合絵巻断簡 (室町時代)
- 土佐光起「紫式部観月図」(江戸時代) 本阿弥光悦「新古今集紫式部和歌」(江戸時代)
- 「紫式部日記」(江戸時代) など

交通案内



JR東海道本線 石山駅 下車
京阪石山坂本線に乗り換え
石山寺駅 下車後、徒歩10分



JR東海道本線 石山駅 下車
京阪バス石山団地・大石・
新浜方面行きに乗り約10分
石山寺山門前駅 下車後すぐ



大阪・京都方面
名神高速道路瀬田西I.C.
名古屋方面
名神高速道路瀬田東I.C.
宇治方面
京滋バイパス石山I.C.
各出口より約10分

今後の展示予定

夏季「紫式部と光君の物語」7/6-8/25
秋季「紫式部とほとけの道」9/1-12/1

